



図書館だより 5月

令和2年5月
志免東小学校図書館

4月にみなさんにくばった教科書は、もうよんでみましたか？先生はこどものころ、国語の教科書をもらって、「どんなお話がのっているのかな？」とワクワクしながらよんでいました。今でも小学校の国語でならった、「くじらぐも」、「スーホの白い馬」「やまなし」は、だいすきなお話です。特に宮沢賢治が書いた「やまなし」がすきで、「クラムボンはかぷかぷわらったよ」や、「ぼかぼかながれてゆくやまなし」といった表現がふしぎでたまりませんでした。

国語の教科書には、すてきなお話がたくさんあります。ぜひよんで下さい。その中から、先生のおすすめのお話をしょうかいします！



1ねんせいのこくごのきょうかしよ 114ページ    

『かいがら』…いちばんすきなものを、ともだちにあげることはできますか？

くまのこの、やさしいきもちがつたわってくるおはなしです。

2ねんせいのこくごのきょうかしよ 126ページ    

『にゃーご』…ねこと子ねずみの楽しくて、あたたかいお話です。

3ねんせいのこくごのきょうかしよ 65ページ    

『はりねずみと金貨』…はりねずみは、ひろった金貨で何を買ったのでしょうか。

4ねんせいのこくごのきょうかしよ 60ページ    

『走れ』…今日はけんじがだいすきな運動会。でも、仕事でいそがしいお母ちゃんは、

来てくれるかわかりません。けんじのゆれ動く気持ちがあがっています。

5ねんせいのこくごのきょうかしよ 117ページ    

『注文の多い料理店』…2人のしんしが迷いこんだのは、なその料理店。不思議な

世界にひきこまれていきます。

6ねんせいのこくごのきょうかしよ 168ページ    

『ヒロシマのうた』…原爆が落とされた時の広島の様子がりリアルにえがかれていま

す。じっくりと読んでほしいお話です。

